2021.08

とよたシニアアカデミー通年コース　文化工芸学科
★☆☆8月の講座紹介☆☆★

8月18日に「陶芸」が最終回を終えて、選択3コースがすべて終了しました。苦戦しながらも、作品作りに取組んだ各コースの後半の様子をお伝えします。皆さん、頑張りましたね👏

「陶　芸」

成形した自由作品は、素焼きした後、釉薬をかけて本焼きです。どんな作品に仕上がるのかな…？ワクワクしながら待ちました！

どんな形にしようかな…

講師：名越健二氏

緊張の釉薬掛け

＜ 学生の作品＞

作品を手に嬉しそう！

学生の感想（抜粋）

・出来上がった作品を見て、とても良くできたと思います。釉薬がたれた部分が心配でしたが、色も濃くなりステキな作品になりました。
・コーヒーカップ、花鉢を作りました。予想以上に良い出来上がりで嬉しかった。陶芸が少し分かったので機会があればまた、チャレンジしてみたい。

「木版画」

はがきサイズで、4版刷りに挑戦しました。完成品を手に、面白かった！家でも彫ってみるよ！と学生達は嬉しそうに語っていました。

講師：加藤照子氏

＜4版刷りの手順＞

図案を考える
↓
図案を4版に分ける
↓
版木に転写して彫る
↓
刷る

＜ 学生の作品＞

学生の感想（抜粋）

・徐々に木版画の事がわかってくると、最初の図案の選び方が大事という事に気づきました。
・刷りの作業に入って何枚か刷りましたがなかなか思うように色が出ず、色を変えて何枚も刷って、何とか上手く出来ました。今まで8回、どの時間も楽しかったです。

丁寧に絵の具をのせて刷ります

「竹工芸」

「六つ目編み」で篭を２つ作りました。編んでは解き、また編んで…の繰り返し。苦労した分、作品が出来上がった時の喜びは、最高でした。

上手に編めるようになりました

講師：野村了生氏　鈴木脩希氏

ノコギリの扱いもバッチリ！

編み方の指導…うん、分かった！

＜ 学生の作品＞

自主活動、足助でたんころりん作り！

学生の感想（抜粋）

・いっぱい講師に助けて頂いて、何とか完成にたどりつき感激しました。選択コースで、竹工芸を選んで良かったと思います。
・ひご作りから六つ目編みまで頭を悩ませながら作品を作りました。完成した2つの竹篭は、大切な宝物として使っていきます。機会があればまたチャレンジしたいです。2人の講師に感謝！